

検査・食育だより

公益財団法人兵庫県スポーツ協会
給食食育支援部(学校給食・食育支援センター)

カタラーゼ試験について

当検査室における異物検査の中でも問い合わせが多いカタラーゼ試験について紹介します。
異物の適切な取扱いにつながるよう参考にしていただければと思います。



カタラーゼ試験とは？

異物が加熱されたかどうかを判定する簡易的な検査方法です。

多くの生物はカタラーゼという酵素を持っており、加熱を受けると活性を失う(失活する)性質を利用し異物がカタラーゼ活性を示すか否かを検査することで加熱を受けたかどうかを推測します。



カタラーゼ活性・・・(－)加熱を受けた

カタラーゼ活性・・・(＋)加熱を受けていない



注意点

- ① 対象は、毛根のある人毛と昆虫のみ。
- ② 加熱以外の様々な要因(時間経過、保存状態等)により判定が大きく変わる。
- ③ 加熱の有無を 100%保証する試験ではない。

以上のような事から、カタラーゼ試験の結果だけで加熱の有無を断言することは非常に難しく、あくまでもひとつの推測として捉えていただければと思います。

結果だけにとらわれず、どの過程でどのタイミングで混入したのか等を日々の業務に役立てていただければと考えます。

最後に皆さまに知っておいてほしい異物の取扱いポイントがあります。取扱いを誤ると結果に影響を与えてしまうのでご注意ください。



- ・発見してから送付までは冷蔵保管。
- ・検査室へは冷蔵送付。
- ・セロテープ等での固定はしない。

